

# ひろさき 市議会だより

平成28年12月発行 第46号

9月定例会・議案など……………	2
委員会等活動報告……………	2
9月定例会・一般質問……………	3～7
議案等に対する各議員の賛否状況……………	6～7
議員の行政視察など……………	8

平成28年7月1日から平成28年10月5日までの出来事を掲載しました。

旧弘前市立図書館  
～『ひろさきとまち百景』から～



このイラストは、制作者である  
津軽ひろさきマーチング委員会の承諾のもとに、使用しています。

## 議 会 ト ピ ッ ク ス

### 青森県市議会議員研修会が弘前市で開催

10月5日(水)、青森県市議会議長会主催による平成28年度青森県市議会議員研修会が、8年ぶりに当市で開催され、県内から約200名の市議会議員が参加しました。

「議員の健康管理について」と題して、弘前大学名誉教授 今 充 氏による講演が行われ、りんご公園視察・意見交換会も行われました。



弘前大学名誉教授 今 充 氏による講演



研修会の様子



りんご公園視察の様子

# 平成28年第3回定例会

## 市長提出議案 27件

## 主な議案

### 9月補正後の平成28年度予算

一般会計 817億1357万4千円  
 (9月補正額 9億6364万円)  
 特別会計 472億8754万円  
 (9月補正額 9489万1千円)

### ○平成28年度弘前市一般会計補正予算(第5号)

平成29年7月から社会保障・税番号の地方公共団体間での情報連携が開始することに伴うシステム改修及び総合運用テストなどに係る経費を新たに計上するほか、同窓会支援事業費補助金などの経費を追加、また、平成27年度歳入歳出決算剰余金の2分の1を財政調整基金へ積み立てするほか、吉野町緑地周辺整備事業に係る債務負担行為の追加が主な内容です。 補正額 6億1814万8千円

### ○工事請負契約の締結について

#### 【平成28年度史跡弘前城跡本丸石垣解体工事】

崩落の危険のある史跡弘前城跡本丸東面の石垣修理のため解体しようとするもので、契約金額を5億8125万6000円、契約の相手方を大林・南・嶽開発特定建設工事共同企業体として契約を締結しようとするものです。

### ○工事請負契約の締結についての議決の一部変更について

#### 【平成27年度弘前運動公園野球場増改築工事】

野球場外周道路を整備するためアスファルト舗装工事等を追加するほか、防災拠点としての機能強化を図るため災害用トイレを新設しようとするもので、契約金額を15億8544万円から17億6796万円に変更しようとするものです。

### 平成28年度弘前市一般会計補正予算(第5号)に対する修正案

予算決算常任委員会での審査の過程で、委員より提出された修正案(吉野町緑地周辺整備事業に係る債務負担行為の追加を削除)は、否決となりました。

### 平成27年度決算審査

収入・支出が適法かつ正当に行われたかについて、4日間の決算審査が行われました。

### 一般会計 決算額

歳入額 846億5785万6013円  
 歳出額 828億6437万1275円  
 繰越額 17億9348万4738円



争点となった吉野町煉瓦倉庫

### 決算に対する討論

平成27年度弘前市一般会計歳入歳出決算に対する反対・賛成それぞれの立場の要旨を掲載します。

#### ○反対の要旨 以下の理由で反対する。

- ・市民不在の大規模建設事業、箱物づくり
- ・市民生活応援ではない、切り捨て肯定の決算
- ・公的資金の使い道に問題があり、市民の求める予算の使い道にはほど遠い

#### ○賛成の要旨 以下の理由で賛成する。

- ・マネジメントシステムによる適切な進捗管理
- ・人口減少対策について、国の財源を積極的に活用
- ・維持管理費の縮減・平準化や市有財産の有効活用
- ・早期健全化基準を大きく下回っている

### 請 願 1件

- 臨時国会でTPP協定を批准しないことを求める請願 …… 不採択

### 陳 情 1件 ※陳情書は議員に参考配付しました。

- 安全・安心の医療・介護を求める陳情書

## 委員会等活動報告

### 経済文教常任委員会

- 7月27日(水) 市役所  
 ①黒星病の現状把握と委員会としての対応について

### 建設常任委員会

- 協議会  
 9月9日(金) 市役所  
 ①吉野町緑地周辺整備事業の今までの経緯と今後の進め方について

### 厚生常任委員会

- 協議会  
 9月12日(月) 市役所  
 ①弘前市医師会、弘前市保育研究会及び弘前市体育協会との懇談会について  
 ②その他

**一 般 質 問**野村 太郎  
(自民・公明・憲政)

質問・答弁の要約を掲載いたします。

※敬称略。( )は所属党派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。

**吉野町緑地周辺整備事業について**

**問** 債務負担行為及び展示物収集について問う。

**答** 本議会に提案している約40億の債務負担行為の内訳は、整備費に約23億2千万円で、このうち、国の交付金及び市債を除く一般財源は、約3億5千万円程度。維持管理運営費は、15年間の指定管理料で約16億8千万円。作品購入費用は、債務負担行為とは別に、来年度から3年か

けて総額3億円程度を充て、弘前や煉瓦倉庫ならではの作品を購入し、施設の集客の目玉としてPRしてまいりたい。

**プロスポーツ拠点としての運動公園の整備について**

**問** 市の見解を問う。

**答** まずは防災拠点化事業に取り組み、今後、数あるプロスポーツ競技の中で、運動公園内にある施設の利用が可能かどうか検討してまいりたい。

外崎 勝康  
(自民・公明・憲政)**ひろさき生活・仕事応援センターを問う**

**問** 今後とシングルマザーの対応は。

**答** 今後は、関係機関とのネットワーク体制を構築する。国の地方創生加速化交付金を活用し、弘前商工会議所等と連携して、ひとり親家庭世帯を支援していく。

**水道管路について**

**問** 現状と計画について。

**答** 当市の法定耐用年数を超えた老朽管の延長は約341kmで、全体の32%である。

平成29年度に策定するアセットマネジメント計画に基づき経営合理化に努め、国・県へ交付金の向上を働きかける。

**路面下空洞調査について**

**問** 現状と今後について。

**答** 緊急輸送道路と連絡する市道約30kmの調査を計画し、来年度の交付金での事業実施に向けて、国へ要望する。

〈その他の質問項目〉

○ラグビーワールドカップ2019について

蒔 苗 博 英  
(自民・公明・憲政)**りんご黒星病対策について**

**問** 黒星病まん延防止対策は。

**答** 今年産のりんごに対し、黒星病の発生による影響が心配されたことから、市長と市議会議長の連名により、県に対し、防除暦の見直しなどによる黒星病のまん延防止と研究体制の強化などについて、要望書を8月9日に提出した。来年度の対策は、菌密度を低くし、子のう胞子を飛散させないように、来年春の薬剤散布や

来年度の防除暦及び防除指針等、新たな情報の入手に努め、りんご生産者へ周知しながら黒星病のまん延防止に努める。

**待機児童の現状と、具体的な解消対策について**

**問** 待機児童解消の具体的な方策は。

**答** 子ども・子育て会議での検討も踏まえ、定員の弾力的運用、保育士等の確保、保護者への情報の提供、既存施設の有効活用を柱とした解消策を実施していく。

石岡 千鶴子  
(弘前市民クラブ)**市職員の勤務体制について**

**問** 常態化していると思われる時間外勤務の実態について。

**答** 時間外勤務は、所属長が臨時、又は緊急の必要があると判断した業務で、原則事前に所属長が命令した場合に限られている。時間外勤務は原則20時までとし、災害や緊急性の高い業務など特別な事情がある場合には延長できる。

**有害鳥獣の駆除対策等について**

**問** 狩猟可能地域の区割りについて、ハンターの減少を踏まえ、効果的に狩猟ができる体制の構築が必要なのではないか。

**答** 区域の設定は過去に、市と猟友会が協議のうえ定めたもの。銃器による駆除は、地形や鳥獣の行動範囲を熟知していることが必要であるため、現在の区割りとなった。誤射を防ぎ、熟知した地域内で駆除を行うことで効果的な有害鳥獣の被害防止につながっていると考える。

木村 隆 洋  
(自民・公明・憲政)**教育行政について**

**問** 教職員の多忙化についての市の見解。

**答** 県教育委員会や学校とともに、教職員が子どもたちと向き合う時間を十分に確保できるよう、多忙化解消に取り組む。

**問** ICT活用の現状について。

**答** 今年度は、すべての小・中学校に実物投影機と電子黒板機能付きプロジェクターを学級数の3分の1にあたる台数を配備することとしたほか、特別支援学級

に在籍する児童生徒の2人に1台の割合でタブレット端末を配備する。

**弘前津軽塗デザインプロジェクト事業について**

**問** どのように進めていくのか。

**答** 世界の第一線で活躍するデザイナー喜多俊之氏と津軽塗業界等が一体となって新商品を開発し、津軽塗ブランドの再確立を図る。海外に売り込みを図るとともに、国内の需要拡大にもつなげたい。



加藤 とし子  
(弘前市民クラブ)

**市内事業者に対するワーク・ライフ・バランスについて**

**問** 事業の進捗状況は。

**答** 今年度は、県と共催でイクボスをテーマにフォーラムを実施する予定。昨年度はセミナーとフォーラムを開催、参加された方からは好評であり、今年度も主に事業者向けにセミナーを3回開催予定。市も本年7月から毎月19日を「ワーク・ライフ・バランスデー」として新たに設

定した。従業員の子育て等を積極的に支援する子育て応援企業の認定件数も増えており、企業等の取り組みがさらに促進されるよう、支援に力を入れていく。

〈その他の質問項目〉

- 仲町伝統的建造物群保存地区
- 雑がみなどの資源化に向けた施策
- 弘前市の人権教育
- 介護予防
- 人事評価制度
- 庁舎内に設置されたレストラン
- (仮称)弘前市芸術文化施設の取組み



鶴ヶ谷 慶市  
(自民・公明・憲政)

**嶽温泉の整備及び観光客・市民の安全について**

**問** 舞台・街路灯の整備について。

**答** 嶽温泉街の街並みのさらなるイメージアップや観光客を引きつける魅力ある温泉街を目指し、広場中央のステージや街路灯の整備・改修にとどまらず、温泉街全体の整備やその方向性について検討し、「観光都市・弘前」の飛躍につなげていく。

**問** 観光客・市民の安全対策について。

**答** 嶽温泉周辺ではニホンザルの出没が増加しており、これまでも地元町会に追い払い用のロケット花火を提供してきたが、今年度からは薬剤購入費の補助、電動式モデルガンの貸し出しのほか、えさを与えたり、えさとなる食べ物を放置することがないように、地元の協力をいただき、今後も鳥獣が近寄りにくい環境づくりを継続して取り組んでいく。



一戸 兼一  
(弘新会)

**防災及び緊急時対応について**

**問** 日常における事件・事故、小規模な災害発生時に、危険の発生を通報しようとしても電話が通じないことや電話番号が分からないことがある。市に、東北電力への連絡やJRの事故等の情報提供を要請してきたが、現状を問う。また、夜間や休業日の行政担当課との連絡体制について、恒久的体制の構築を問う。

**答** 市では、電線の断線等による停電や

踏切等の故障による交通障害等に関して、市民からの情報提供や問い合わせ等に十分に対応できるよう、事業者等との情報共有の体制強化を図っている。また、市役所の休日・夜間の連絡体制については、関係部局の担当者等へ速やかに連絡ができる体制をとっており、市民の安全・安心な生活に大きな影響を与える情報等を引き続き防災安全課で集約し、情報共有と連絡体制の強化に努めていく。



鳴海 毅  
(自民・公明・憲政)

**教育行政について**

**問** 次期学習指導要領の内容に対し当市の対応について。

**答** 次期学習指導要領で取り上げられると考えられる取組を既に一部行っている。また、英語教育改革に関しては、既に26年度から英語教育推進事業を立ち上げ、対応している。なお、弘前らしい小学校英語の副教材開発については、教科書が発行されたのちに、内容を精査した上で

検討してまいりたい。学校現場に対してはこれまでの取組をしっかりと行っていくように呼び掛けていく。

**選挙権年齢引き下げについて**

**問** 本市における投票率の変化について。

**答** 今回の参議院議員通常選挙における当市の投票率は、選挙区で52.68%、比例代表が52.67%であり、前回の平成25年7月の参議院選挙に比較して、それぞれ7.33、7.34ポイント増加した。



今泉 昌一  
(無所属クラブ)

**ねぶたまつりの課題について**

**問** 弘前ねぶたの位置づけは。

**答** 今年は81団体が参加し、人出は過去5年間で最多の168万人となった。今後とも重要無形民俗文化財である弘前のねぶたの伝統を守り、多くの観光客の皆様感動していただくとともに、なぬかびおくりのような合同運行とは趣向を変えた取り組みなど、新たな要素も取り入れ、まつりを盛り上げてまいりたい。

**部長・理事・理事兼課長について**

**問** 理事が増えている理由、理事兼課長の意味は。

**答** 市の重要施策をより効率的・効果的に推進していくため、リーダーシップ等を発揮できる部長級職員を増員した。理事兼課長の職員には、部長級の職責を持って、スピード感と成果を意識して仕事を最後までやりきってもらうことを期待できる職員について処遇しているもの。



松橋 武史  
(弘新会)

**街路樹等の課題とラベンダーに係る年間予算について**

**問** 樹形・景観が損なわれた街路樹等の課題及びラベンダーの予算について。

**答** ここ数年は、欠木が見受けられるため、以前の状態に戻す管理方法を多角的に検討している。樹形が損なわれた街路樹については、樹木医の意見を聞き、適切な管理手法を研究していき、景観を損ねるおそれのある街路樹については、適

切な剪定と土壌改良等を行い、補植について地域住民の意見を聞きながら良好な景観を復元していきたい。また、ラベンダーに係る年間の維持管理費用は、過去3年の平均で約300万円程度である。

**配水池について**

**問** 配水池の清掃実施について。

**答** 配水池の清掃は、実施していないが、定期採水による水質検査は水質基準をクリアしており問題は無いと考えている。



佐藤 哲  
(弘新会)

**教育行政における子供の貧困対策の総合的な推進への取り組みについて**

**問** 「教育格差」を埋める取り組みは。

**答** 文部科学省によると家庭が負担する学習費の約6～7割は、塾等の学校外教育費である。市では、子供の貧困対策を極めて重要と認識し、無料で学習に参加できる放課後子ども教室を市内10箇所に開設。弘前大学と連携して学生を派遣し、子供の学習支援に取り組んでいる。

**廃止された大腸がん検診クーポンを問う**

**問** 本年度から廃止となった理由を問う。

**答** 無料クーポンの事業は、国の補助事業として5年間行い、普及啓発と検診受診のきっかけとして効果があったと考え、事業を終了した。本年5月に医師会と検診について話し合ったところ、本事業の有効性と事業復活の要望があり、市としても、がん検診の受診促進に関する効果的な対策を総合的に検討していきたい。



尾崎 寿一  
(自民・公明・憲政)

**2020年東京オリンピックに向けた事前合宿誘致について**

**問** 市の考えを問う。

**答** 当市は、ソフトボールの合宿地として定着してきたところである。台湾は、当市と幅広い交流を行っている国であり、相手国として最適と判断。台湾ソフトボールチームとの事前合宿に係る条件面等を整理し、今後協定を締結する予定。

**小規模特認校制度について**

**答** 教育改革に関する基本方針において常盤野小中学校に制度の導入(案)を示したところ。昨年度より保護者等へ導入効果などを説明、意見交換を重ね、概ね理解を得ていると考えている。平成30年4月の導入を目指し、学校、保護者、地域住民の理解等を深めながら進めたい。

〈その他の質問項目〉

○児童虐待について



千葉 浩規  
(日本共産党)

**りんご黒星病対策について**

**問** 今、生産者を励まし、黒星病の発生を予防・撲滅に向けて、行政として、力を尽くすことが求められている。また、病害虫防除所やりんご研究所の研究体制を強めていくことは、急務。さらに、市政としても、対策を講じていく事が必要。経済文教常任委員会が、青森県に対策を求める内容で、市長あてに「要望書」を提出したが、県の回答はどうなったか。

**答** 県へ、8月9日、弘前市長及び弘前市議会議長の連名による要望書を提出した。県の農林水産部長からは、黒星病まん延防止のため万全を期し、検討してまいりたいとの回答を受けた。

〈その他の質問項目〉

○弘前市立図書館への指定管理者制度導入について ○埋蔵文化財の公開・活用について ○指定管理者制度における雇用の状況について

**平成28年第3回定例会日程 (29日間) ○傍聴者の数：延べ118人**

8月26日(金) 本会議	開会、会期の決定、提案理由の説明	9月13日(火)～9月16日(金) 常任委員会	予算決算
8月27日(土)～9月5日(月)	議案熟考	9月17日(土)～9月22日(木)	議事整理
9月6日(火)～9月8日(木) 本会議	一般質問	9月23日(金) 本会議	各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会
9月9日(金) 本会議	一般質問、議案付託		
9月12日(月) 常任委員会	厚生、経済文教総務		

今年はこれまで延べ321人が傍聴しています。日程をご確認の上、お気軽にお越しください。





栗形 昭一  
(無所属クラブ)

**吉野町文化交流拠点について**

**問** 民間資金をなぜ活用しないのか。  
**答** 本事業では、持続可能な文化芸術活動の推進と効果的な施設運営を目指し、施設の設計・施工から維持管理・運営を包括的に行うPFI事業として実施するが、都市再生特別措置法の一部改正により、文化施設を含む都市機能に係る施設整備に対して新たな補助制度が設けられ、当該補助金を適用し事業の推進を図る。

**弘前デザインウィークについて**

**問** 市長が自ら会長を務める「弘前デザインウィークコンソーシアム」という組織を作った理由を示せ。  
**答** 「オール弘前体制」によるプロジェクト推進だけではなく、将来的にはコンソーシアムが中心となることで独自の財源も確保し、国の交付金等に頼らない自立したプロジェクトの継続につながるものと考えている。



伏見 秀人  
(弘新会)

**市庁舎各棟の名称改善（ナンバリング表示の是非）について**

**問** わかりやすい表示にできないか。  
**答** 案内図における建物ごとの色分けやナンバリングなどが有効な対策の一つと考え、視覚的に認識しやすいものに改善し、案内図の設置個所も増設したい。  
 また、庁舎改修工事終了に合わせ、各棟の名称や課室の窓口番号についても検討を重ねてまいりたい。

**学校プールの維持管理の状況と今後の改修方針について**

**問** 建築経過年数及び維持管理の状況は。  
**答** 学校プールの約7割が昭和50年代までに整備され、老朽化が進んでいる。学校からの修繕・改修の要望は年々増え、維持管理費用は27年度で約1千300万円。既存プールの効率的な維持管理に努め、プールの共用化や民間プール活用の可能性なども視野に検討してまいりたい。



越 明 男  
(日本共産党)

**市長の海外視察（オーストリア・ドイツ）について**

**問** 7月に実施した海外視察は「公務の要素が薄く観光目的が主」との市民の意見があるが、その目的、成果を示せ。  
**答** 今後、人口減少が進展し、さくらまつりなどの観光客の減少が予想される中、桜やりんごを初めとする弘前の風土に根差す「花」のポテンシャルや豊かな地域資源を活かした新たな人の流れを生み出

す観光資源の開発など花をキーワードにまちづくりをデザインすることを目的に、スイスを含む海外の花や緑の優れた活用事例を観光を含めたまちづくりの視点で調査した。成果は、これまでの研究内容も含めて政策提言としてまとめる。  
 <その他の質問項目>  
 ○弘南鉄道大鰐線存続戦略協議会○吉野町緑地周辺整備事業○プロ野球一軍戦誘致実行委員会負担金○災害時の受援力

**議案等に対する各議員の賛否状況**

議案は、○は賛成、●は反対。請願は、○は採択、●は不採択。退は退席、－は採択に加わらなかったもの。

議案名	採決結果	木村 隆洋	千葉 浩規	野村 太郎	外崎 勝康	尾崎 寿一	蒔苗 博英	松橋 武史	今泉 昌一	小田 桐慶二	伏見 秀人	鶴ヶ谷慶市	鳴海 毅	石岡千鶴子
平成28年度弘前市一般会計補正予算（第5号）	可決	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●
平成27年度弘前市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度弘前市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度弘前市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結についての議決の一部変更について【平成27年度弘前運動公園野球場増改築工事】	可決	○	●	○	○	○	○	退	○	○	●	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について【黒石市】	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について【平川市】	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について【藤崎町】	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について【板柳町】	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について【大鰐町】	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について【田舎館村】	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について【西目屋村】	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
臨時国会でTPP協定を批准しないことを求める請願	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○



# 平成 28 年度弘前市総合防災訓練

今年度の防災訓練は、岩木山の噴火を想定して、岩木B&G海洋センターほか3会場で行われました。弘前市議会からも19人の議員が参観しました。



発行／弘前市議会 編集／ひろさき市議会だより編集特別委員会  
〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1  
電話 0172-35-1121 ファクス 0172-35-3005

## 黒星病対策について市議会から市へ要望書を提出

今年流行したりんご黒星病の原因究明と撲滅に向けて、去る7月28日、弘前市議会は市長に対して、下記について県へ働きかけるよう要望書を提出しました。

1. 黒星病撲滅のための防除暦及び蔓延防止のための生産指導の見直しを検討すること。
2. 黒星病を撲滅するための研究体制を強化すること。
3. 被害果が大量に発生した場合の適切な処理方法を具体的に示すこと。
4. 特別散布の実施とそれに係る農薬の費用に対する補助を行うこと。



蛭名副市長に要望書を手渡す議長(左)と経済文教常任委員会の委員

## 会 派 一 般 行 政 視 察

### 日本共産党

7月11日(月)～14日(木)

- ①群馬県沼田市
  - 認知症にやさしい地域づくりネットワークについて
- ②長野県小諸市
  - まちづくり構想持続可能な活力あるコンパクトシティ小諸の再構築について
- ③長野県佐久市
  - 佐久市新しい保健の推進について
- ④長野県小布施町
  - 景観・はなのまちづくりについて



小布施町北斎館にて

### 自民・公明・憲政

7月11日(月)～14日(木)

- ①愛媛県松山市
  - 市民との対話事業について
  - 都市ブランド推進事業について
- ②愛媛県宇和島市
  - 現存12天守のインバウンド対策について
  - 宇和島市交流拠点施設の設置・管理に関する条例の運営について
- ③高知県高知市
  - 土佐山学舎について



宇和島市役所にて

### 弘新会

7月12日(火)～15日(金)

- ①広島県廿日市市
  - 健康はつかいち21について
- ②岡山県高梁市
  - お城を活用した観光誘客について
- ③鳥取県米子市
  - ふるさと納税推進事業について



高梁市役所にて

弘前市議会から選出された議員が下記の行政視察に参加し、施設等の視察を行いました。

### 津軽広域連合議会議員行政視察

9月27日(火)～29日(木)

- ①福井県坂井市
  - ◇坂井地区広域連合
- ②福井県あわら市
  - ◇福井坂井地区広域市町村圏事務組合

### 弘前地区環境整備事務組合議会議員行政視察

9月27日(火)～29日(木)

- ①大阪府大阪市
  - ◇大阪市・八尾市・松原市環境施設組合 舞洲工場
- ②山口県防府市
  - ◇防府市クリーンセンター

ひろさき市議会だよりは環境にやさしいインキを使用しています。